

令和5年度 市川三郷町立市川東小学校 学校だより

やまほ

令和5年7月12日

No. 4

発行責任者 石川明子

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心身ともにたくましいこどもの育成」



学校HP

夏休みがはじまります

7月22日(土)～8月24日(木)



子ども達が家庭や地域で過ごし、普段できない学習や体験等にチャレンジする良い機会となります。熱中症や水の事故等に気を付けて元気に過ごしてほしいと思います。地域の皆様も、安全にそして有意義な夏休みとなりますようご理解とご協力をお願いいたします。

防犯教室 (ネット・不審者に対する防犯意識向上)

6月11日(火)

鯉沢警察署の方を外部講師に、大同駐在所の方、スクールサポーター、スクールガードリーダーの方々にも来校いただき、夏休みを前に、ネットを介した犯罪に巻き込まれないために注意してほしいことを学習し、不審者から身を守るための「いかのおすし」を確認しました。



本校では、ネット等を使用するに当たり、「我が家のルール」を親子で話し合って決めていただいています。特に夏休み中は、大人の目が行き届かない時間も増えると思います。地域での見守りもよろしく願います。

音楽ユニット「夢浪漫」による

授業参観 (福祉教育) 6月29日(木)



自分の好きなことをしてみんなに喜んでもらいたい。そうやって活動しているうちにボランティア(講演)活動は450回を超えたそうです。夢浪漫のお二人のように、相手の喜ぶ顔を直接見ることができるボランティアもあれば、本校の児童会で取り組んでいるように、誰かのためになっているボランティアもあります。夢浪漫の姿から「自分だったら何ができるかなあ」と考える機会となりました。当日は、地域のお年寄りも1名参観してくださいました。ありがとうございました。

ふれあい教室へ行ってきました

6月23日(金)

八ヶ岳自然ふれあいセンターでは、ガイドウォークによりセンターの周辺を散策しながら動植物について学習しました。動物の巣作りをまねて、周辺にあるものを集めて「家作り」にもチャレンジしました。



オオムラサキセンターでは、幼虫・さなぎ・成虫をたくさん見ることができました。あちこちにいるので、子ども達も発見する度に大興奮でした。

翌週、学校の校庭でオオムラサキの羽を見つけました。このあたりでも飛んでいてうれしかったです。

水泳指導

6月16日のプール開きから天候にも恵まれ、楽しく授業を行うことができます。回を重ねるごとに上手になっていく子ども達。大きいプールが初めての1年生も、低学年用のプールでどんどん上手になっています。7月19日のプールじまいまで安全に気をつけて指導していきます。



プール指導前に
救急救命法の講習を行いました

着衣泳を予定しています

7月18日(火)



夏休みを前に、白根B&Gの専門の指導員を外部講師に水の事故から身を守るための学習を予定しています。正しい知識を身に付け、安全で楽しい夏休みにしてほしいです。

運動会について話し合いました

7月7日(金)

～団体長会議～

コロナ禍のため運動会の参加を制限してきましたが、今年は地域の方との交流を再開することとしました。各種団体長・学校評議委員・PTA役員・学校関係者が集まり、今年の運動会について検討していただきました。高齢者の多い地域でもありますので、これまで同様、感染対策をしっかりと行いながらの運動会となります。地域の方々のご理解とご協力なくして運動会を成功させることはできません。子ども達にとって、また、地域の方々にとっても良い交流の場となるようお力添えをよろしくお願いいたします。

